

研 究 資 料

幼稚園教育要領にもりこむ具体的な教育
内容はどのようなものが望ましいか

- I 「言語」領域指導系列表
- II 「音楽」領域指導系列表

昭和 37 年 11 月

奈良女子大学文学部附属幼稚園

ま え が き

昭和 31 年度に出された「幼稚園教育要領」には、幼稚園の具体的な教育内容として、6つの領域に区分し、「幼児の発達上の特質」と、それぞれの領域において予想される「望ましい経験」が表示されている。またその後、各領域の「指導書」（社会をのぞく）が出されている。

当園では、31年度教育要領が出されて以来、「望ましい経験」について検討し、当幼稚園で是非追加したいものを加えて、領域別、年齢別の望ましい経験表を作製した。

その望ましい経験表にもとづき指導書を参考として、指導内容を系統だてて洩れなく指導するために、2年保育の指導系列表を作製した。その例として言語・音楽の領域の系列表をここに掲げた。

これらの指導内容を学習させるためには、領域別に経験させるのではなく、総合的に経験させるのでなくてはならない。

実際指導にあたっては、「望ましい経験表」・「指導系列表」を基盤として、一日の幼稚園生活のすべての活動を盛りこんだ年間教育計画をたてている。

領域指導系列表作成について

◇ 言 語

言語指導系列表作成に当っては一応文部省の言語指導書を参考にし、指導書にあげられている「紙しばい・劇・幻燈・映画などを楽しむ」という項については、「話す」「聞く」という経験と分離することはできないので、その中に包含することにした。また「絵本を見る」という項は「話す」「聞く」とは異なった経験分野も含まれるので、取り上げることにした。言語指導については、はっきりと学習段階を区分して明示することが困難なものもあり、また反覆経験をすることによって習得していくものもあるので、幼児の発達段階に応じて特にその時期に強調したいものをあげるようにし、態度を養うものと理解・技能を深めるものも区分せずに並列した。

見たこと聞いたことを感じとるとということについては特に段階や程度をきめることができないので、感じたことを豊富に発表するということを求めている。系列表活用については独立した活動として与える場合と他の活動との総合によって習得させる場合とあることは他の領域と同様である。指導計画作成のときにこの系列表を参考にし適切な活動を選択した。言語領域の資料については別項にあげた。（資料はのぞく）

◇ 音楽リズム

音楽リズム系列表作成に当っては幼稚園教育要領を参考にし、一応歌う・聞く・ひく・動くの四部に分けて、それぞれ指導内容と資料をあげた。

音楽リズムの領域は他の領域と異なって相当感覚的・技能的な面がつかわれてくるので、一度に飛躍したり単なるくりかえしになってはならない。そこで幼児の発達段階を追って系統的、発展的に指導できるように配慮した。この指導内容については幼児の生活経験を中心として構成する題材を取り上げた。

指導に当っては「歌」なら「歌う」ことのみを取り上げて指導することは好ましくない。したがって「歌う」「聞く」「ひく」「動く」の各々の経験内容を総合的に取り扱うことができるよう題材に関連をもたせて指導系列を作成した。

言 語 指 導

年令	4 才 児 (二 年 保 育 年 少)			
目 標 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ○簡単な日常の挨拶ができ、教師や友だちに話しかけることができるようにする。 ○教師の話に注意して聞き、童話や絵本、紙しばいなどを喜んで見たり、聞いたりできるようにする。 			
	話	す	聞	く
	指導内容	活 動 例	指導内容	活 動 例
1	<ul style="list-style-type: none"> 教師の名、学校の名などを言う。 名まえを呼ばれたり、仕事を言いつけられた時などに返事をする。 担任の教師や同級の友だちに簡単な挨拶をする。 友だちの前で自分の名まえを言う。 友だちの名まえを覚える。 したいこと、してほしいことなどを教師や友だちに告げる。 リズム劇などのせりふを友だちと一っしょに言う。 	<ul style="list-style-type: none"> 入園式に参加する。 学級や自分の持ち物の置き場所をしる。 出席帳に印を押したり、伝達の手紙を貰ったりする。 朝の挨拶や降園時の挨拶を友だちと一っしょにする。 友だちと一っしょにおやつを食べ、「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶をする。 「庭に出て遊ぼう」「かごめ」「あわぶくたった」「奈良の大仏さん」などのゲーム遊びをする。 ブランコ、すべり台などの遊具で遊ぶ。 ままごと、のりものごっこなどのごっこ遊びをする。 便所に行く時などは教師に告げていく。 友だちと一っしょに遊具のあと片づけをする。 「三匹の子豚」「うさぎぼし」「おかあさんだいすき」「かじの遠足」などのリズム劇をする。 誕生会、子ども会などに参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> 話をする人の方へ向いて聞く。 生活のきまりなどの話を聞く。 童話を喜んで聞く。 紙しばい、幻燈などを喜んで見る。 園内放送を注意して聞く。 劇、人形しばいなどを喜んで見る。 	<ul style="list-style-type: none"> 教師の話聞く。 誕生会、子ども会などに参加する。 ラジオ、テレビを友だちと一っしょに見たり、聞いたりする。 友だちと一っしょに紙しばい、幻燈などを見る。 避難訓練に参加する。

系 列 表

年令	5 才 児 (二 年 保 育 年 長)			
目 標 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ○だれにでも挨拶し、自分の経験したことを喜んで友だちの前で話せるようにする。 ○乱暴なことは、幼児語、幼児音などを使わないで相手にわかるように日常の会話ができるようにする。 			
	話	す	聞	く
	指導内容	活 動 例	指導内容	活 動 例
1	<ul style="list-style-type: none"> 他の組の教師や友だちにも挨拶をする。 「こんにちは」「ごめんさない」「ありがと」などの日常の簡単な挨拶用語を使う。 人の問いかけや、話に応答する。 なるべく正しいことばを使う。 経験したことを友だちの前で話す。 活発にごっこ遊びの会話をします。 人の話が終ってから話す。 ごっこ遊びの話し合いに参加する。 いろいろな事物の名まえを覚えて使う。 楽しんで劇あそびをする。 劇のせりふをひとりです。 	<ul style="list-style-type: none"> 登降園のときにあったひとに挨拶をする。 ごっこ遊びや音楽会に他の組の教師や友だちを招待する。 遊具を使って遊ぶ。 似たもの集め、反対さがしなどのことば遊びをする。 おやつするときや休息のときにグループの友だちと話し合う。 テープレコーダーに経験したことを吹き込んで友だちに聞いてもらう。 誕生会や子ども会などに参加する。 花やさんごっこ、動物園ごっこ、ままごとなどのごっこ遊びをする。 動物園に行ったり、動物園図鑑、植物園図鑑などを見たりして話し合う。 「みつばちさんとチュールップ」「あおむしさん」「こねこみっちーとまいご」「みっちーのおいしゃさん」「ちびくろさんぼ」などの劇遊びをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 教師や友だちの話を注意して聞く。 話をする人の方へ向いて聞く。 園内放送を注意して聞く。 事物の名まえ、童話など、正しいことばづかいをたくさん聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> 友だちの経験発表を聞く。 教師の童話やラジオ、テレビなどの話を聞く。 テレビ、紙しばい、絵本などを見る。 劇、幻燈、人形しばい、かけえしばいなどを見る。 避難訓練に参加する。

年令	4 才 児 (二年保育年少)				
目標 学期	<ul style="list-style-type: none"> ○見たこと、聞いたことなど、身近に経験したことを、教師や友だちに話したり、質問したりできるようにする。 ○絵本、紙しばい、幻燈、ラジオ、テレビなどを友だちといっしょに喜んで見たり聞いたりできるようにする。 ○友だちといっしょに喜んで簡単な劇あそびをしたり、みたりできるようにする。 				
	話 す		聞 く		絵本を見る
	指導内容	活 動 例	指導内容	活 動 例	指導内容
2	<ul style="list-style-type: none"> ・わからないことは何でも聞く。 ・昨日あったこと、遊んだことなどを教師や友だちの前で話す。 ・おやつなどと友だちと話し合う。 ・簡単な劇のせりふを友だちといっしょに言う。 ・簡単な劇のせりふを一人で言う。 ・ごっこ遊びの会話をすることば遊びをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本などを見て話し合う。 ・登園したとき、休息のときなどに自分の経験を話す。 ・絵に描いたことについて話す。 ・経験したことを話し、テープレコーダーに吹き込む。 ・友だちといっしょにおやつをたべる。 ・ままごと、やおやごっこなどのごっこ遊びをする。 ・「お山の秋」「大きな大きなかぶら」「バスは満員」「兔の郵便屋さん」などの劇あそびをする。 ・「りんごうり」「にんじん、だいこん、かぶら」などのことば遊びをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師や友だちの話を静かに聞く。 ・友だちといっしょにラジオ、テレビを静かに見たり、聞いたりする。 ・絵本、紙しばいなどを喜んで見る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の童話を友だちといっしょに聞く。 ・テープレコーダーに吹き込んだ友だちの話を聞く。 ・遊んでいるとき、休息のときなどに友だちの話を聞く。 ・ラジオ、テレビを友だちといっしょに聞く。 ・絵本、紙しばい、人形しばいなどを見る。 ・誕生会などに参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちといっしょに絵本を見る。 ・絵本を見ながら友だちと話し合う。 ・教師といっしょに絵本の中の事物について知っていることをみなの前で話す。 ・絵本を大切にし、見たあとはきちんと本だなに片づける。

年令	5 才 児 (二年保育年長)				
目標 学期	<ul style="list-style-type: none"> ○人の話をよく聞き、伝言や相談などができるようにする。 ○童話、ラジオ、テレビ、紙しばい、絵本などを見たり聞いたりして内容を理解し、感じたことを話し合うことができるようにする。(発表させる) ○数量、事物の名まえなど日常用語を使うことに馴れさせる。 				
	話 す		聞 く		絵本を見る
	指導内容	活 動 例	指導内容	活 動 例	指導内容
2	<ul style="list-style-type: none"> ・親や教師の伝言を正しくつたえる。 ・絵本、紙しばい、ラジオ、テレビなどで見たり聞いたりしたことや感じたことを友だちの前で話す。 ・グループでごっこ遊びの相談をする。 ・適当な音量で話す。 ・はっきりしたことばで人にわかるように話す。 ・身近に経験したことをくわしく友だちの前で話す。 ・わからないことは何でも聞く。 ・事物の名まえや数量など日常用語を多く使う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お手伝いをする。 ・絵本、紙しばい、ラジオ、テレビなどを友だちといっしょに見たり聞いたりする。 ・お話の発表会をする。 ・童話を作って友だちに話す。 ・自分の話をテープレコーダーに吹き込む。 ・運動会、食堂ごっこ、乗物ごっこ、大売出しごっこ、共同製作などをする。 ・「月の井戸」「ありときりぎりす」「くつやと小人」「うさこのぼるけん」などの劇や人形しばいをする。 ・いろいろな図鑑を見て友だちと話し合う。 ・なぜなぜ、しりとり、似たものあつめ、反対さがしなどのことば遊びをする。 ・木の葉や落葉、石ころ、貝殻などを集めたり分類したりして遊ぶ。 ・グループで自由に話し合う。 ・自分たちでかるたのことばをつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・駅員、店員など、身近に働くひとびとの話を聞く。 ・いろいろな図鑑や絵本を見て事物の名まえや事柄のあらわし方を覚える。 ・ラジオ、テレビ、幻燈、映画などを見たり聞いたりする。 ・テープレコーダーに吹き込んだ友だちの話を聞く。 ・運動会、乗物ごっこ、食堂ごっこなど、他の組と合同の単元活動に参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・駅や商店に見学に行く。 ・いろいろな図鑑や絵本を見る。 ・童話を読んでもらう。 ・図鑑の説明を聞く。 ・ラジオ、テレビ、幻燈、映画などを見たり聞いたりする。 ・テープレコーダーに吹き込んだ友だちの話を聞く。 ・運動会、乗物ごっこ、食堂ごっこなど、他の組と合同の単元活動に参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・観察絵本を教師や友だちといっしょに見る。 ・観察絵本の中の事物について知っていることを話し合う。 ・絵本の内容をごっこ遊びや劇遊びなどにする。 ・絵本の内容を理解して友だちに話す。

年齢	4 才 児 (二年保育年少)				
学期	目標				
	○簡単な日常用語を使い、教師や友だちに進んで話しかけることができるようにする。 ○童話、ラジオ、テレビ、人形しばいなどを友だちといっしょに静かに見たり聞いたりして、感じたことを話すことができるようにする。				
	話 す		聞 く		絵本を見る
指導内容	活 動 例	指導内容	活 動 例	指導内容	
3	<ul style="list-style-type: none"> 身近に経験したことや、聞いた話を教師や友だちの前で話す。 大きな声ではっきり話す。 簡単なまとまりのあることばを話す。 相手の顔を見ながら話す。 ごっこ遊びに必要な会話を自由に話す。 劇遊び、人形しばいなどのせりふを一人で言う。 短い挨拶のことばを覚えて友だちといっしょに言う。 	<ul style="list-style-type: none"> 絵にかいたことについて教師や友だちの前で話す。 お話ををする。 自分の経験したことなどをテープレコーダーに吹き込み、友だちに聞いてもらう。 かるた、すごろく、絵合せ、こどもの王さま、りんご売りなどのゲーム遊びをする。 かしら字集め、電信などのことば遊びをする。 お家ごっこ、ひなまつり、ままごとなどのごっこ遊びをする。 「赤い花には赤いちょうちょ」「くまのおくりもの」「大きな玉のはなし」などの劇遊びや人形しばいをする。 誕生会、お別れ会などに参加する。 	<ul style="list-style-type: none"> 教師や友だちの話をみんなといっしょに静かに聞く。 ラジオ、テレビ、童話、人形しばい、絵本などを見たり聞いたりする。 友だちの劇や人形しばいを興味をもって見る。 	<ul style="list-style-type: none"> お話会、誕生会、お別れ会などに参加する。 テープレコーダーに吹き込んだ友だちの話を聞く。 童話、ラジオ、テレビ、人形しばい、紙しばい、絵本などを見たり聞いたりする。 友だちの劇や人形しばいを見る。 	<ul style="list-style-type: none"> 教師といっしょに物語絵本を見る。 絵本の内容について友だちや教師と話し合う。 絵本を見て簡単なごっこ遊びや劇あそびをする。

年齢	5 才 児 (二年保育年長)				
学期	目標				
	○童話など人に聞いた話を友だちの前で話したり、それを劇遊び、人形しばいなどに発表できるようにする。 ○人の話を注意して聞き、内容を理解するとともに、まとまりのある話ができるようにする。				
	話 す		聞 く		絵本を見る
指導内容	活 動 例	指導内容	活 動 例	指導内容	
3	<ul style="list-style-type: none"> まとまりのある話し方で話す。 数量、事物の名まえや簡単な日常用語を自由に使って話す。 童話、ラジオ、テレビなど、見たり聞いたりしたことについて感じたことを友だちと話し合う。 童話や劇のせりふを自分で考えて話す。 劇や人形しばいのせりふを感じを出して話す。 友だちといっしょに劇の役割を相談する。 自分の住所家族の構成などを言う。 問われたことにははっきりと応答する。 	<ul style="list-style-type: none"> 「ハメルンの笛吹き爺さん」「森の音楽隊」「三つの願い」「ヘンゼルとグレーテル」「眠れる森の姫」などの劇、人形しばい、かげしばいをする。 童話や経験したことを紙しばいに作って友だちに話す。 かるた、すごろく、絵合わせ、めくらの友、文字さがしなどのゲームをする。 電話遊び、なぞなぞ、即興劇などのことば遊びをする。 お話会、誕生会、お別れ会、卒業式などに参加する。 友だちといっしょにつづき話を作る。 おうちごっこ、郵便ごっこなどのごっこ遊びをする。 ごっこ遊びの招待のことばなどを園内放送する。 	<ul style="list-style-type: none"> 絵本、紙しばい、ラジオ、テレビなどをみたり聞いたりする。 つづき童話を楽しんで聞く。 友だちの劇人形しばいなどをたのしんで見る。 物語りや図鑑などを興味をもって見たり聞いたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 絵本、紙しばい、ラジオ、テレビなどを見たり聞いたりする。 お話会、お別れ会、卒業式などに参加する。 友だちの劇人形しばい影絵しばいなどを見る。 つづき童話を読んでもらう。 いろいろの図鑑を見て説明を聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> 友だちといっしょに絵本のひろい読みをする。 物語絵本やつづき童話を喜んで読んでもらう。

音 楽 リ ズ ム

年齢	4 才 児			
目標 学期	○喜んで、元気に歌ったり、おどったりできるようにする。 ○教師の歌やレコードを友だちといっしょに楽しく聞けるようにする。 ○簡単なリズム楽器に親しみ、楽器の違いを聞き分けるようにする。			
	歌		聞 く	
	指導内容	資料例	指導内容	資料例
1	・知っている歌を自由に歌う。	[歌] くつがなる ちゅうりっぶ	・遊んだり歌ったりしながらラジオの歌を聞く。	NHK歌のおばさん
	・簡単な動作をしながら歌う。	[歌] 大きなたいこ 指の歌 手をたたきましょ	・教師や友だちの歌を聞く。 ・知っている歌のレコードを聞く。	[歌] くつがなる 夕やけこやけ おもちゃのマーチ
	・ゲームをしながら歌う。	[ゲーム] かごめかごめ 宿がえ あわぶくたった	・擬音を多く使った描写音楽を聞く。 ・描写音楽を聞いて自由に話し合う。	[レコード] 三匹の子豚 時計屋の店 星の踊り
	・簡単な新しい歌を歌う。 ・学級やグループの友だちといっしょに歌を歌う。	[歌] たのしい幼稚園 こいのぼり 花やさん えんそく お玉じゃくし 雨だれぼったん かたつむり てんとう虫 海	・簡単な動作をしながら聞く。 ・口ずさみながら聞く。 ・音楽を聞いて自由におどってみる	
	・レコード、ラジオの歌を聞きながら歌う。	NHK歌のおばさん NHK幼児の時間 [レコード] くつがなる 夕やけこやけ おもちゃのマーチ		

指 導 系 列 表




(2 年 保 育 年 少)

ひ く		動 く	
指導内容	資料例	指導内容	資料例
・歌に合わせて手をたたく。 ・ハンドカスタ、タンバリン、大だいこ、ピアノなどの名前、奏法を知る。	[歌] くつがなる ちゅうりっぶ	・歌いながら簡単な動作をする。	[歌] 大きなたいこ 指のうた 手をたたきましょ
・音当てごっこをする。	ハンドカスタ、タンバリン、大だいこ、ピアノ	・ピアノに合わせて歩いたり止まったりする。 ・動物や乗物の動きをまねる。	あひる、うさぎ、くま、電車、船
・歌や曲に合わせて自由にひく。	[歌] たのしい幼稚園 ちゅうりっぶ 雨だれぼったん こいのぼり	・速い曲、遅い曲に合わせて歩く。 ・曲の強弱に合わせて歩く。 ・両足でとんだり、片足で交互にとんだりする。	
・楽器でいろいろのものの音をまねてみる。	時計、馬	・いろいろな遊びのまねをする。 ・歌に合わせて模倣表現をする。	シーソー、しゃぼん玉、水でっぼう [歌] こいのぼり、いちご、とけい屋のとけい、お玉じゃくし
		・簡単なフォークダンスや遊戯をする。	[フォークダンス] おじぎ ちゅうりっぶ ガボット 幼児体操
		・年長組といっしょにフォークダンスをする。 ・歌いながらゲームをする。	[ゲーム] かごめかごめ 宿がえ あわぶくたった



年齢	4 才 児			
目標 学期	<ul style="list-style-type: none"> ○友だちといっしょに歌ったり、簡単なリズム合奏ができるようにする。 ○簡単な曲に反応してリズム的に模倣表現ができるようにする。 ○思ったこと、感じたことを即興的に歌うようにする。 			
	歌		聞 く	
指導内容	資料例	指導内容	資料例	
<ul style="list-style-type: none"> ・友だちの前で、ひとりまたはグループで歌を歌う。 ・ピアノをよく聞いて合わせて歌う。 ・どならないで素直な声で歌う。 	[歌] とんぼのめがね 秋の虫 あめちょこさん ぼたんのぼうや おつき様 りんごとみかん まつぼっくり おもちゃのマーチ 山羊さんゆうびん 毛糸屋さんの羊さん もみじ うれしいこの夜 お正月 雪	<ul style="list-style-type: none"> ・ラジオ、テレビなどの音楽を喜んで聞く。 ・教師や友だちの歌を興味をもって聞く。 ・教師の歌に合わせて口ずさむ。 ・情景を想像しながら静かに聞く。 ・描写音楽を聞いて思ったことを自由に話す。 	NHKうたのおばさん、 NHK幼児の時間 [歌] 山の音楽家 雪夜のトロイカ ずいずいずっころばし [レコード] おもちゃの兵隊 クリスマス 人形の夢と目ざめ どんぐりころころ (合奏曲)	
2	<ul style="list-style-type: none"> ・乗物の音や動物のなき声をメロディーにして歌う。 ・思ったことを即興的に歌う。 			

(2 年 保 育 年 少)			
ひ く		動 く	
指導内容	資料例	指導内容	資料例
<ul style="list-style-type: none"> ・鈴、トライアングルなどの奏法を知る。 ・歩いたり簡単な動作をしながらリズム楽器をひく。 ・タンバリン、鈴、トライアングル、ハンドカスタなどの楽器を自由にひく。 ・二つ以上の楽器を同時に打って楽しむ。 ・音の長短に合わせて打つ。 ・正しくリズム打ちをする。 ・二拍子の曲に合わせて、いろいろの打ち方をする。 ・楽器を使ったゲームをする。 ・楽器を大切に扱う。 	[歌] おもちゃのマーチ きらきら星 [レコード] おもちゃの兵隊 クリスマス 人形の夢と目ざめ どんぐりころころ (合奏曲)	<ul style="list-style-type: none"> ・曲の強弱に反応して歩く。 ・音の高低に反応して歩く。 ・速度の変化に反応して動く。 ・音の長短に反応して歩く。 ・曲の強弱、高低に合わせて自由表現をする。 ・歌に合わせて自由に表現する。 ・簡単なゲームをする。 	とらとりす きりんとかめ 貝拾い 山のぼり いもほり 木の実拾い [歌] りんごとみかん 山の音楽家 ぼんぼこたぬき [ゲーム] かりうとと小鳥 子どもの王様 ライオンごっこ

年齢	4 才 児			
目標	<ul style="list-style-type: none"> ○音の高低、強弱、長短、曲の速度などのちがいに気づかせる。 ○いろいろの歌をたくさんおぼえて楽しんで歌えるようにする。 ○指揮者の合図にしたがって楽しんで合奏できるようにする。 			
	歌		聞	
学期	指導内容	資料例	指導内容	資料例
3	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろのゲームに合わせて歌う。 	[ゲーム] 庭に出て遊ぼう。	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちが出る音楽会などを楽しんで聞く。 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなの前でひとりで元気に歌う。 ・歌のことばを理解して歌う。 ・友だちの声を聞きそらって歌う。 ・姿勢を正しくして歌う。 	[歌] たこたこあがれ 歌の町 豆まき ひな祭 春 卒業の歌	<ul style="list-style-type: none"> ・曲の速さや強弱を感じとる。 ・教師や友だちの歌を気をつけて聞く。 	[レコード] トリッジトラップ ポルカ 森の水車 [歌] どこかで春が 庭に出て遊ぼう。
	<ul style="list-style-type: none"> ・短い節を即興的に作って歌う。 	教師との歌の会話	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな音楽をたくさん聞く。 	[レコード] クシコスボスト スケーターワルツ G線上のアリヤ
	<ul style="list-style-type: none"> ・前に習った歌を楽しんで歌う。 		<ul style="list-style-type: none"> ・曲を聞いて友だちといっしょに自由な動きをする。 	

(2 年 保 育 年 少)			
ひ		く	
指導内容	資料例	指導内容	資料例
<ul style="list-style-type: none"> ・三拍子の曲に合わせて楽器をひく。 強拍部を打つ。 弱拍部を打つ。 	[歌] 花鳩ピアノ こどもの楽隊	<ul style="list-style-type: none"> ・二拍子、三拍子の強弱に反応して歩く。 	
<ul style="list-style-type: none"> ・役割を分担したり交替したりして合奏する。 ・簡単な指揮をする。 ・教師や友だちの指揮に合わせて合奏する。 ・好きな曲の合奏を楽しむ。 	[歌] 歌の町 大きな太鼓 [合奏曲] アマリリス クシコスボスト	<ul style="list-style-type: none"> ・音の長短に反応して歩いたり、とんだり走ったりする。 ・曲の高低、強弱、速度の変化に反応して動く。 	  
		<ul style="list-style-type: none"> ・知っているフォークダンスをする。 	[フォークダンス] グッドバイ おじぎ
		<ul style="list-style-type: none"> ・友だちといっしょに考え合って一つの模倣表現をする。 ・他のグループの表現を鑑賞する。 	ぞう、くじゃく こままわし、シーソー ブランコ 自動車、電車、飛行機
		<ul style="list-style-type: none"> ・新しいフォークダンスをおぼえる。 	[フォークダンス] 仲よくおどろう すずめのお宿
		<ul style="list-style-type: none"> ・簡単なゲームをする。 	[ゲーム] ロンドン橋 豆袋のせて

年齢	5 才 児			
学期	目標			
	<ul style="list-style-type: none"> ○音の高低、強弱、長短、曲の速度などに反応して、合奏や動きができるようにする。 ○よい音楽に多く親しみ、友だちといっしょに静かに聞けるようにする。 ○歌の内容を理解して、はっきりした言葉で歌えるようにする。 			
1	歌		聞	
	指導内容	資料例	指導内容	資料例
	<ul style="list-style-type: none"> ・前に習った歌を思い出して正しく歌う。 ・即興表現をしながら歌う。 ・覚えた歌を日常生活の中で歌う 	<ul style="list-style-type: none"> [歌] 手をたたきましょ [歌] 花屋さん 遠足 三匹の子豚 	<ul style="list-style-type: none"> ・知っている歌や曲をラジオやレコードなどで静かに聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> [歌] めだかの学校 春の小川 [レコード] アマリリス トインフオーニー NHK歌のおばさん NHK幼児の時間
	<ul style="list-style-type: none"> ・歌の言葉を理解してはっきりいう。 ・適当な速さで歌う。 ・無理をせず、正しく発声する。 	<ul style="list-style-type: none"> [歌] チューリップ 兵隊 いちご 母さんのおつかい ポッポの時計 夏休み せみ 	<ul style="list-style-type: none"> ・親しみのある楽器の音を聞き分ける。 ・音楽を聞いて感じたことを自由に話す。 ・曲を聞いた感じを自由に身体で表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> [レコード] 森のかじや 時計屋の店 かつこうワルツ ウィーンの森の物語
	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちや教師と歌で話をする。 		<ul style="list-style-type: none"> ・合奏する曲のレコードを聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> [レコード] 時計屋の店 かつこうワルツ トインフオーニー
	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単なリズム劇をする。 	<ul style="list-style-type: none"> [リズム劇] ちびくろさんぼ プレーメンの音楽隊 	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちの演奏を静かに聞く。 	
			<ul style="list-style-type: none"> ・音を聞き分ける。 	<ul style="list-style-type: none"> [歌] 私のお耳は兎のお耳 (主三和音)

(2 年 保 育 年 長)			
ひ	く	動	
		指導内容	資料例
<ul style="list-style-type: none"> ・音の長短に合わせて正しく打つ。 ・四拍子の曲に合わせて楽器をひく。強拍部を打つ。弱拍部を打つ。 	 <ul style="list-style-type: none"> 私の頭に耳二つ 	<ul style="list-style-type: none"> ・曲に合わせて、いろいろな形で歩いたり、とんだりする。 ・速度の変化に反応して、リズム的に動く。 ・四拍子、三拍子の強拍部を強調して動く。 	<ul style="list-style-type: none"> 前歩き、後歩き、横歩き 片足とび、両足とび 遅 → 速 → 遅
<ul style="list-style-type: none"> ・三拍子の曲に合わせて合奏する。 ・小太鼓、木琴、鉄琴、ハーモニカなどの名前や奏法を知る。 ・タンバリンなど前に習った楽器の奏法を工夫し、適当な強さでひく。 	<ul style="list-style-type: none"> [歌] こいのぼり いちご リズムびき 	<ul style="list-style-type: none"> ・音の高低、長短、強弱、方向転換などに反応してリズム的に動く。 ・年少児や新入園児を誘って遊戯をする。 	<ul style="list-style-type: none"> [フォークダンス] ガボット、幼児体操 おじぎ、いろいろな乗物、動物の模倣表現
<ul style="list-style-type: none"> ・指揮者の合図によく従って合奏する。 	<ul style="list-style-type: none"> [合奏曲] トインフオーニー アマリリス [歌] チューリップ 兵隊 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しいフォークダンスを覚える。 ・二拍子、三拍子、四拍子の曲に合わせて、自由にリズム的な動きをする。 	<ul style="list-style-type: none"> [フォークダンス] クォーターワルツ びよんびよんとんで [歌] 花屋さん 花、はと、ピアノ お山のラジオ体操
<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活に使われている用具を使って合奏する。 ・友だちと指揮をかわり合って合奏を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> [合奏曲] 時計屋の店 (時計、コップ、オルゴールなど) [歌] チューリップ 兵隊 花屋さん 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループでくふうし合って、一つのものを表現する。 ・楽器をひきながら行進する。 ・簡単なゲームをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 遠足、動物、乗物 [歌] チューリップ 兵隊 早起時計 [ゲーム] まほうの笛 いすと

年齢	5 才 児			
目標 学期	○二拍子、三拍子、四拍子などの歌や合奏、動きなどをして、拍子感を身につけさせ ○いろいろな曲を聞いたり、歌ったりして、楽しさ、活発さ、静かさ、優美さなどの			
	歌		聞	
	指導内容	資料例	指導内容	資料例
2	・歌の意味を理解して歌う。 ・歌詞を正しく発音する。	[歌] ひまわり、こおろぎ、木の葉、夕日、山の音楽隊、たき火、お星が光る、お正月雪夜のトロイカ、北の国から	・教師や友だちの歌を注意して聞く。 ・描写音楽を聞いて自分の思ったこと、情景などを発表し合う。 ・曲を聞いて、楽しさ、活発さ、静かさなどを感じとる。	[レコード] ペーターと狼 ウォーターローの戦い ローマの謝肉祭
	・二拍子、三拍子、四拍子などの歌を歌ってそのちがいに気づく。	[歌] 十人のインディアン お星が光る北の国から		
	・元気のよい歌、静かな歌などの感じを出して歌う。	[歌] ゆりかご 運動会		
	・簡単な輪唱をする。	[歌] 電車		
	・教師や友だちと、対話的に歌を歌う。	[歌] ありさんのおはなし きくのはな		
	・音当てごっこをする。	私のお耳は兎のお耳 (主三和音)		

(2 年 保 育 年 長)			
ひ		く	
指導内容	資料例	指導内容	資料例
・擬音楽器の奏し方を知り、その音色を楽しむ。 ・擬音楽器を使って合奏する。	[歌] 秋の虫 こおろぎ [合奏曲] かっこうワルツ	・曲の高低、強弱、速度などの変化に反応して自由に即興表現する。 ・楽器を打ちながら遊戯をする。	せみとり、山登り、花火、貝拾い、波 [フォークダンス] かっこうどりかたはた (ハンドカスター) タンバリンダンス (タンバリン)
・行進にあわせて合奏する。 ・指揮に従って、強く打ったり、弱く打ったりする。	[合奏曲] 威風堂々 運動会の歌	・旗、うちなどを持って遊戯をする。 ・円になったり、線になったりしておどる。	[フォークダンス] ふれふれみんな 動物のカーニバル
・遊戯をしながら楽器をならす。	[フォークダンス] かっこうどりな いた タンバリンダンス	・グループで考え合 って自由に表現す る。	どんぐり、落ち葉、 虫とり
・二拍子、三拍子、四拍子などの曲に合せてリズム的に楽器をひく。	[歌] 十人のインディアン・花鳩ピア ノ・北の国から	・フォークダンスを覚える。	[フォークダンス] テン・リトル・イン ディアンズ お母さんといっしょ エース・オブ・ダイ ヤモンド
・グループで相談して合奏する。	[歌] シングルベル うれしいこの 夜	・簡単な遊びをする。	[ゲーム] 奈良の大仏さん ゼスチュア

年齢	5 才 児			
目標	<ul style="list-style-type: none"> ○音程やリズムに気をつけて、歌ったり、合奏したりできるようにする。 ○グループで協力して、即興的に一つの動きを表現させる。 			
	歌	う	聞	く
学期	指導内容	資料例	指導内容	資料例
3	・いろいろのゲームやフォークダンスに合わせて歌を歌う。	[歌] すゝめのお宿 おはようスキップ 豆袋のせて	・友だちの歌や合奏などを聞いて、感じたことを発表する。	
	・歌の意味を把握して動きに表現しながら歌を歌う。	[歌] お山の杉の子 兎のでんぼり	・静かな曲、優美な曲、元気の良い曲などのちがいに気づく。	[レコード] アベ・マリア トロイメライ ミリタリーマーチ ペルシャの市場
	・劇遊びなどの歌を教師といっしょに即興的につくる。	ちびくろさんぼ おむすびころりん	・曲を聞いて感じたことを自由に絵に画く。	[レコード] 三匹の子豚 ペーターと狼
	・音程やリズムに気をつけて歌う。	[歌] 兎のでんぼり 雪 花の種子		
	・発声、発音に気をつけて歌う。	ことりのおはなし 修了のうた		
	・歌の感じをとらえて気持ちをこめて歌う。			
・前に習った歌を楽しんで歌う。				

(2 年 保 育 年 長)			
ひ	く	動	く
指導内容	資料例	指導内容	資料例
・木琴、鉄琴、ピアノ、オルガン、ハーモニカなどのメロディの自由びきをする。		・二拍子、三拍子、四拍子などのリズムに合わせて、自由に表現する。	[歌] 大きなたいこ お星が光る たき火
・曲のリズムや拍子に正しく反応して楽器をひく。	[合奏曲] ほたるの光 ハイケンスのセレナーデ ミリタリーマーチ	・音楽を聞いて、感じた通りに表現する。	[レコード] なまりの兵隊 くまんばちの飛行
・曲の感じをとらえて合奏する。		・グループで協力して即興表現する。	[歌] お山の杉の子
・友だちと合奏を鑑賞する。		・他のグループの表現を鑑賞して話し合う。	
・前に習った歌を合奏して楽しむ。	[歌] 子どもの楽隊 大という字	・前に習ったフォークダンスを楽しむ。	
		・前に習ったゲームをする。	

